

# 問われる知事の「県民目線」

～独自の世論調査をもとにコンベンション事業の県民理解度を検証～

## 各紙がこぞって報道

リベラル群馬の世論調査

高崎競馬場跡地のコンベンション施設建設計画は、大きな経済効果等を見込む一方で、300億円規模の巨額の税金を投入する事業であることから、一歩間違えば将来世代に多大な負担を強いることになりかねません。また、周辺住民からも根強い不安の声が挙げられている事業でもあります。

リベラル群馬は、大澤知事に対して再三に渡り「アンケート調査等により広く県民の声を聞きながら慎重に進めるべき」と指摘してきました。しかし、知事が一向に応じないことから、会派独自に民間の調査会社に世論調査を依頼し、「県民の率直な声」を把握したうえで2月議会に臨みました。その内容は新聞各紙が大きく取り上げています。

## 高崎・コンベンション計画アンケ

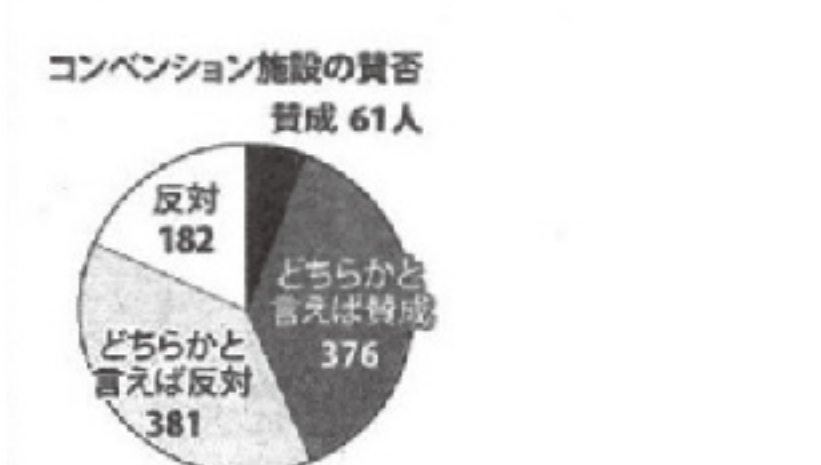
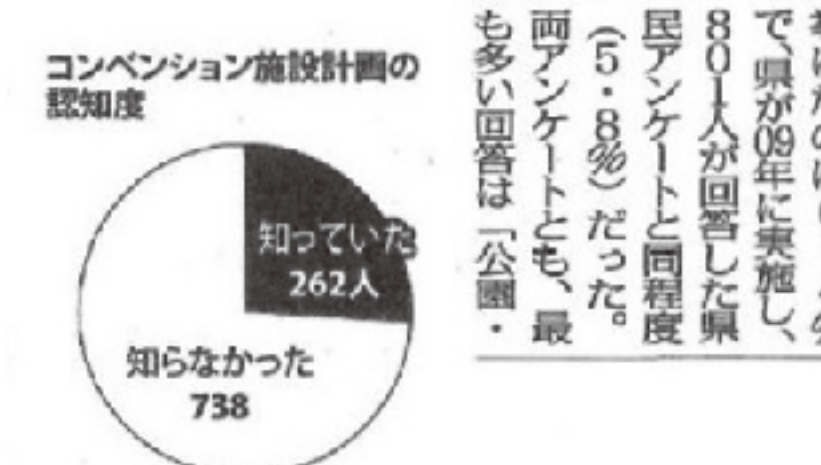
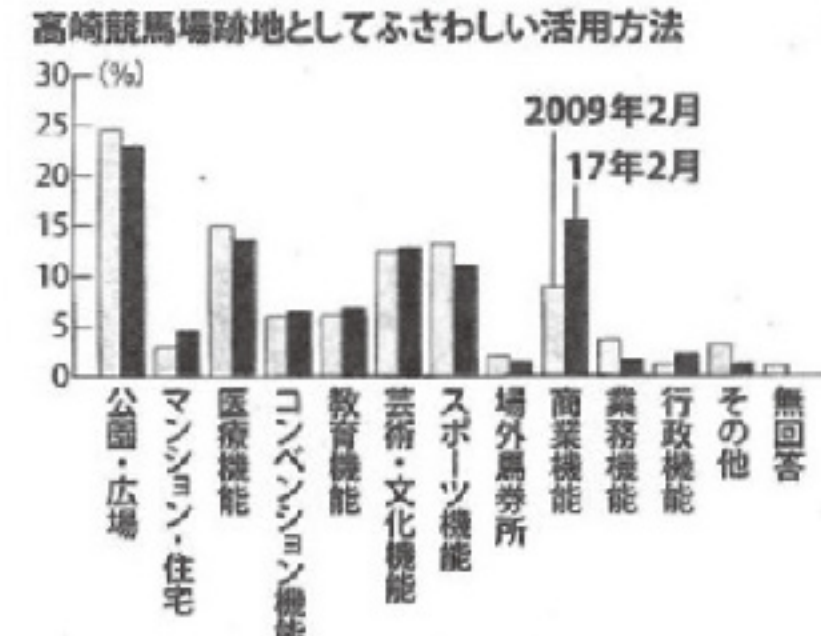
### 「知らない」7割

#### リベラル群馬 反対、半数超え

県が高崎競馬場跡地(高崎市)に予定している大規模コンベンション施設の建設計画について、県議会第2会派の「リベラル群馬」が民間調査会社を通じて実施した県民アンケートの結果、7割以上が「知らない」と回答したことが分かった。計画への賛否は「反対」が5割と「賛成」が4割、白紙が半数を超えており、2月の県議会で同会派が計画の「凍結」を提案。大沢正明知事は「今後50年の群馬県を形作るために極めて重要な施設。一刻も早く整備を進めなければならない」と反論。計画通り2017年度の着工に前向きな姿勢を示した。

### 来年度着工 知事は前向き

アンケートは1月16日～18日、インターネット上で実施され、人口に合わせた各市町村比に合わせた各市町村の20歳以上の男女1000人から回答を得た。アンケートの結果、計画を「知」と言えは「反対」が5割、「賛成」が4割と続いた。一方、跡地利用として「公園」を挙げたのは6.4%で、県が49年に実施した801人が回答した県民アンケートと同程度(6.8%)だった。アンケートでも、最も多い回答は「公園」



2月26日毎日新聞記事より抜粋

失敗が許されないからこそ、県民目線に立ち慎重な推進を

その結果は、「そもそも知らない」が約7割、「計画に反対」が約6割でした。

また、「ふさわしい活用方法」は、県が2009年に行った調査結果とほぼ同傾向で「公園・広場」が首位、「コンベンション」は少数意見であり、「機運醸成を図る」と息巻く知事の思いとは裏腹に、県民には殆ど理解されていないことが明らかになりました。

本計画は、巨額の税金を投入する故に失敗が許されないだけでなく、住民サービスに直結しない施設故に急いで建設する必要もありません。

後藤は会派代表質問の中で、県民の理解醸成が進まない状況での建設は「時期尚早」であり、まず既存の施設を活用したコンベンション誘致活動を積み重ねるべきと改めて指摘したところだ。

利用促進の「補助金」は作らないことを明言

近隣施設である新潟県の朱鷺メッセでは、利用者に最大700万円(新潟市と合わせると1千万円)の補助金制度があります。しかし、これは施設の稼働率を「嵩上げ」するための実質的な「赤字補てん」と捉えられかねません。

後藤は、群馬県の施設計画では十分に採算が取れると胸を張る以上は、新潟県のような補助金制度は当然作らないことで良いか?と知事に質したところ、「指摘の通り」と明言しました。

## 地域活動報告



町屋橋西交差点の市道側の渋滞緩和策として右折矢印信号を設置。



下里見小学校東側の信号機。日射と重なり見にくいとの指摘を受け、LED化。

## 障がい者雇用 企業へのインセンティブ策を

障がい者雇用 後進県脱却を目指すもの...

人がどのような障害を持っていても、社会で活躍できる環境を整えることも、重要な「人への投資」です。

先進県は独自のインセンティブ策を講じている

後藤は、近県でも高い雇用率を誇る長野県を調査。長野県では、障がい者を雇用する企業に減税をしたり、障がい者雇用を力を入れている企業に業務を優先発注するなど、県独自のインセンティブ策により企業の取り組みを後押ししています。

また、群馬経済研究所(群銀のシンクタンク)も、企業が最も求める支援策は「賃金の助成や雇用奨励金等の強化」という調査結果を出しています。

後藤は、群馬県の努力は一定評価しつつも、他県がそれ以上に努力している現状を指摘し、県独自の施策の工夫が必要であることを提言しました。



県独自の障がい者雇用インセンティブ策を行っている長野県を調査 企業が経済的支援を望んでいるという調査結果を示し、県の施策強化を提言